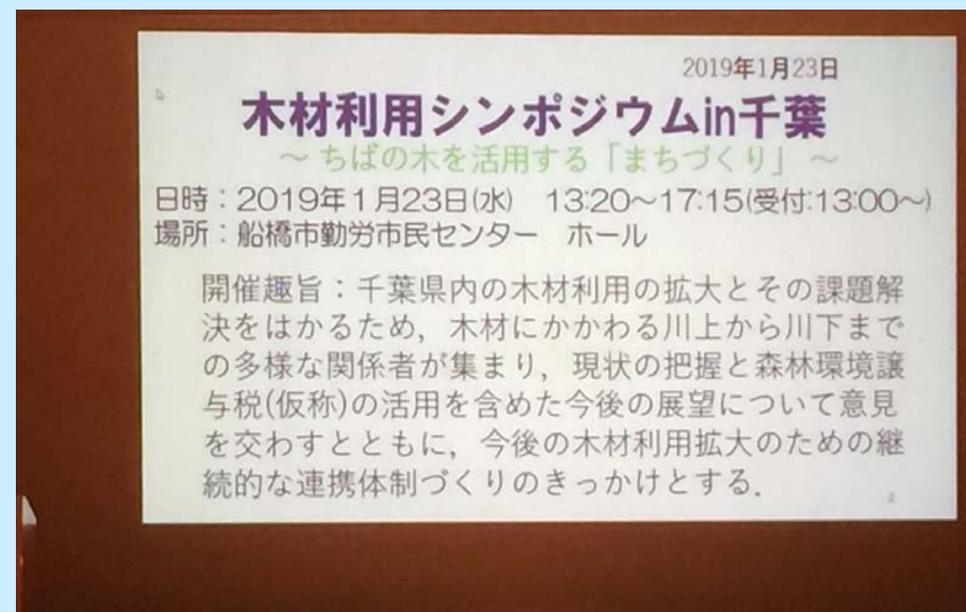


木材利用シンポジウムin千葉



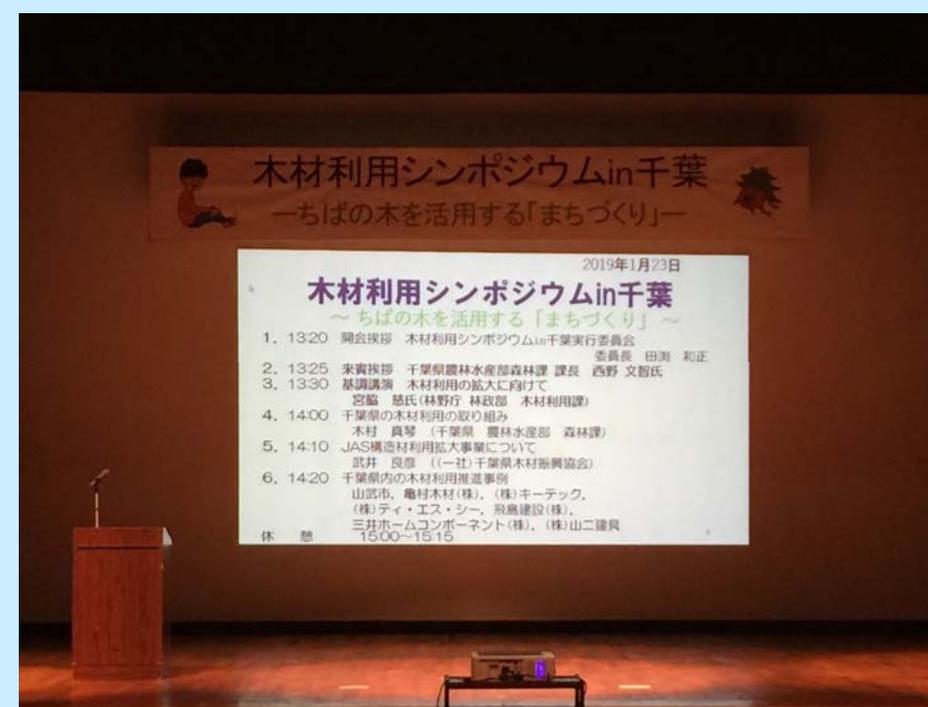
-0-



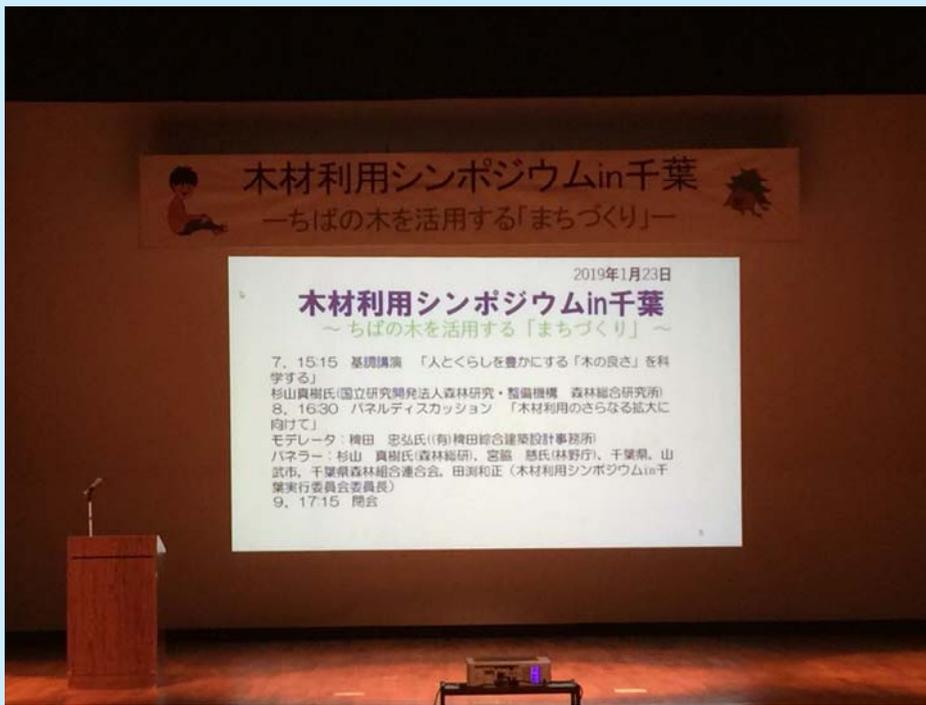
-5-



-6-



-7-



【 シンポジウム終了後の意見交換会の様子 】

実行委員長 田淵和正氏のご挨拶



【 パネルディスカッションの様子 】

パネルディスカッション
「木材利用のさらなる拡大に向けて」

モデレータ
有限会社神田総合建築設計事務所
神田 忠弘 氏

パネラー
林野庁 林政部 木材利用課 宮脇 慈 氏
国立研究開発法人森林研究・整備機構
森林総合研究所 杉山 真樹 氏
千葉県、山武市、千葉県森林組合連合会

木材利用研究会（佐賀）活動目的 <参考>

佐賀沖積平野では、吉野ヶ里遺跡時代から、社会基盤の基礎に木杭を活用してきた歴史がある。佐賀の技術者が集い、高度成長期に忘れかけた先達の知恵を、学び、活かすための、マニュアル化、活用技術の研究や現場試験等を行い、木材の土木利用を目指し、伝承していくことを目的とする。

そして、木材の有効利用による、森林保全と防災、森林産業健全化、低平地と里山の連携、CO2削減による地球環境保全へ貢献し、全国にその輪を広げていく。